

元気いっぱい 友だちいっぱい  
すすんで学ぼう 夢いっぱい

横浜市立美しが丘小学校 令和元年6月28日



# 美小通信 4

横浜市情報教育ネットワーク(YY ネット)上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushi gaoka/>

学校長 松瀬 歩

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408

## ホトトギスとカブトムシの幼虫

校長 松瀬 歩

山沿いのまちでは、夏告げ鳥のホトトギスがさえずり、本格的な夏を迎えようとしています。ホトトギスは戦国武将で有名な織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の三武将の性格を表した俳句「鳴かぬなら鳴かせてみようホトトギス」等で有名な鳥ですが、その姿や鳴き声を知っている人はほとんどいないのではないのでしょうか。

先日の朝会で子どもたちにホトトギスの話をしました。6年生は、ほとんどの子どもが名前を知っていましたが、鳴き声については全校児童のほとんどが知りませんでした。そこで、体育館にホトトギスの鳴き声を流すと

「あっ、聞いたことある。」

というつぶやきがちらりほらりと聞こえてきました。次に

「ホトトギスは早口言葉の名人で東京特許許可局の『トッキョキョカキョク、トッキョキョカキョク』って、言っているから聞いてみて。」と話して、もう一度ホトトギスの鳴き声を流しました。すると、

「本当だ。」

という反応が返ってきました。身近なもので知っているつもりでも、実はよく知らないものって意外とたくさんあります。

こんなこともありました。それは、中学年の子どもたちにカブトムシの幼虫を見せたときの反応が

「大きい、何これ。」でした。教科書や図鑑で見たことはあるけれども、実物を見たのは初めてだったようで、その大きさに驚いている様子が私にとってはとても新鮮に映りました。そして、「手に乗せてみる。」と声をかけると半数の子は興味津々に手に乗せ、その重さと初めての経験に複雑の表情をしていました。

ホトトギスの鳴き声を知っていることやカブトムシの幼虫を触った体験が子どもたちの将来に大きな影響を与えるとは思いませんが、小さな体験とその時に感じた気持ちの積み重ねは子どもたちの見方や考え方を広げるために必要なことだと思っています。

7月20日から子どもたちが楽しみにしていた39日間の夏休みが始まります。学校ではできないたくさんの体験を通して、「楽しい」「きれい」「やったあ」「悔しい」「きつい」「がんばった」などたくさんの気持ちを味わえる機会になればとよいと思います。

### 美小自然ウォッチング



**ギンヤンマ**・・・職員室前で飼育しているギンヤンマのヤゴが羽化しました。ギンヤンマは大型のトンボでヤゴも普段見かけるアカトンボのヤゴに比べ3～4倍の大きさがあります。下あごを伸ばしてミミズを捕獲する様子はカメレオンが舌を伸ばして餌をとる姿に似ていて圧巻です。